

2004年 2月 3日

業界初の「ツインディスプレイ」を搭載
電子レジスターの最上位機種「NR 3000シリーズ」新発売
～ 4月 1日の消費税総額表示移行にも自動対応～

東和メックス株式会社（社長：堀江義光）は、業界初のカラー液晶と蛍光管の「ツインディスプレイ」を搭載し、使いやすさとPOS製品並みの高機能を追求した、電子レジスターの最上位機種「NR 3000シリーズ」を2月9日から発売します。

電子レジスターは近年、レジ専用機の使い勝手の良さに加えて、販売データを管理・活用するための情報機器としての機能が求められています。

当社は、最新鋭の機能を搭載した「NR 3000シリーズ」を、電子レジスターの最高峰と位置づけ、レジスターのユーザーに加え、POS市場にも積極的に販売していく予定です。

発売概要

商品名	発売日	希望小売価格（消費税別）
NR 3000シリーズ	2004年 2月 9日	580,000円～

主な特長

1.業界初の「ツインディスプレイ」を搭載し、見やすさ、使いやすさを追求

- ・豊富な情報を漢字表示できる5.7インチのカラー液晶ディスプレイと蛍光表示管を組み合わせた、業界初の「ツインディスプレイ」を搭載し、視認性と使いやすさを追求しました。
- ・漢字変換機能の搭載により、携帯電話の感覚で品目名などの漢字入力を画面で確認しながら直接入力できます。わずらわしいコード入力は不要です。

2.充実したネットワーク機能で、レジ同士やパソコンとのデータ共有が容易

- ・OSには信頼性の高いITRONを採用し、TCP/IP対応の通信インターフェース（LAN）を標準装備しました。レジ同士（最大8台）やパソコンをネットワーク接続し、データの共有、管理、分析などができます。
- ・コンパクトフラッシュ によるデータの受け渡しも可能です。（メモリーは別売です）
コンパクトフラッシュは米国 SanDisk 社の商標です。

3.客層登録機能に加え、豊富なレポート発行機能を搭載

- ・売上げや在庫などの状況、売上げの順位が分かるABC分析など、豊富なレポート発行機能を搭載しています。プリント出力に加え、画面表示も可能です。
- ・客層登録機能も搭載しており、より詳細な売上げ分析が可能です。

4.磁石式の「担当者IDキー」で、レジ業務担当者の識別と操作を制限（オプション）

5.ドロップインプリンターを2基搭載、レシート交換が素早く簡単

- ・紙の交換が簡単な『ドロップイン（投込み式）プリンター』を、レシート用とジャーナル用の2基搭載しています。混雑時にもお客様を待たせません。

6.消費税総額表示への移行に自動対応

- ・本年4月1日の消費税総額表示に伴い、税計算方式を外税から内税に自動変更します。（商品の単価は、個別に設定する必要があります）

以上

この資料に関するお問い合わせ先

東和メックス株式会社 取締役管理本部長 山口和男 電話 03-5684-2321